



2025 年 5 月 13 日

各 位

会 社 名 アイサンテクノロジー株式会社
代表者名 代表取締役社長 加藤 淳
(東証スタンダード・名証メイン コード:4667)
問合せ先 取締役経営管理本部長 曾我 泰典
(Tel 052-950-7500)

複数モビリティの協調運行に関する実証を実施しました（実施報告）

アイサンテクノロジー株式会社（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：加藤 淳）は、京都スマートシティ推進協議会を代表とする共同体で、2025 年 2 月～3 月にかけて、京都府けいはんな学研都市にて、自動運転車両と配送ロボット等による複数モビリティの協調運行に関する実証実験を行いました。当社もゴルフカート型自動運転車両の提供と、位置情報連携基盤の構築にて参画いたしました。

詳細につきましては別紙をご覧ください。

以上



2025 年 5 月 13 日

アイサンテクノロジー株式会社

複数モビリティの協調運行に関する実証を実施しました（実施報告）

アイサンテクノロジー株式会社（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：加藤 淳）は、京都スマートシティ推進協議会※¹を代表とする共同体で、2025 年 2 月～3 月にかけて、京都府けいはんな学研都市にて、自動運転車両と配送ロボット等による複数モビリティの協調運行に関する実証実験を行いました。当社もゴルフカート型自動運転車両の提供と、位置情報連携基盤の構築にて参画いたしました。

本実証では、屋内・屋外環境におけるロボット協調、フードデリバリーの一連のオペレーション、人とロボットが混在する環境下での協調運行等、複数の実証テーマが設けられました。

当社は、複数モビリティ間の連携における位置情報の活用や、円滑な運行支援のための基盤整備の一端を担い、今後の社会実装に向けた知見を深める取り組みに貢献しております。

詳細は、以下 京都スマートシティ推進協議会様のプレスリリースをご参照ください。

URL: [https://smart-](https://smart-kyoto.or.jp/reports/%e8%a4%87%e6%95%b0%e3%83%a2%e3%83%93%e3%83%aa%e3%83%86%e3%82%a3%e3%81%ae%e5%8d%94%e8%aa%bf%e9%81%8b%e8%a1%8c%e3%81%ab%e9%96%a2%e3%81%99%e3%82%8b%e5%ae%9f%e8%a8%bc%e3%82%92%e5%ae%9f%e6%96%bd/)

[kyoto.or.jp/reports/%e8%a4%87%e6%95%b0%e3%83%a2%e3%83%93%e3%83%aa%e3%83%86%e3%82%a3%e3%81%ae%e5%8d%94%e8%aa%bf%e9%81%8b%e8%a1%8c%e3%81%ab%e9%96%a2%e3%81%99%e3%82%8b%e5%ae%9f%e8%a8%bc%e3%82%92%e5%ae%9f%e6%96%bd/](https://smart-kyoto.or.jp/reports/%e8%a4%87%e6%95%b0%e3%83%a2%e3%83%93%e3%83%aa%e3%83%86%e3%82%a3%e3%81%ae%e5%8d%94%e8%aa%bf%e9%81%8b%e8%a1%8c%e3%81%ab%e9%96%a2%e3%81%99%e3%82%8b%e5%ae%9f%e8%a8%bc%e3%82%92%e5%ae%9f%e6%96%bd/)

PRESS RELEASE

1 実施体制・役割

参画団体	役割
一般社団法人京都スマートシティ推進協議会	事業全体の企画
株式会社 Keigan	ロボット提供
NTT コミュニケーションズ株式会社	運行システム構築・データ連携基盤の追加構築
TOPPAN 株式会社	運行システム構築
アイサンテクノロジー株式会社	車両提供・位置情報連携基盤構築
株式会社 FUTURE	ロボット提供
ソフトバンク株式会社	通信インフラ等の要件検討
ダッソー・システムズ株式会社	デジタルツインシミュレーションの検討

2 参考

(1) 一般社団法人京都スマートシティ推進協議会について

ICT 等の最新技術を用いることにより、都市地域の機能やサービスを効率化・高度化し、生活の利便性や快適性を向上させるとともに、持続的に発展する新たな社会システムとイノベーションを創出し、スマートシティの実現を目的として設立された団体です。

(2) 複数モビリティの分散協調運行のための基盤構築に関する実証調査研究について

新たなモビリティサービスの社会実装に向けて、複数のモビリティが分散協調して安全・円滑に運行するために必要となるシステム全体のアーキテクチャ、共通データ基盤の仕様等について、サービスロボットによる実サービスを想定したユースケース実証を通じて調査・分析を行います。

【プレスリリースに関するお問合せ先】

アイサンテクノロジー株式会社

モビリティ・DX ビジネスグループ

TEL：052-950-7500 E-mail： atam@at45.aisantec.jp